



園だより

3月号



3月の聖句

光の子として歩みなさい

エフェソの信徒への手紙 5章8節

「雪だ〜！」先月9日の朝、雪で真っ白な園庭を見た子ども達は大喜び！触ってみたり、お山のすべり台で滑ったり…目を輝かせてみんなで雪遊びを楽しみました。

このところ、だんだんと暖かい日が増えてきて、春を間近に感じます。

お誘いを受けた日から年中・年少・さくらんぼ組・ナーサリーの子ども達を楽しみに待っていたお楽しみ給食。年長さんが開いてくれたお店屋さんには、バーコードリーダーがついたレジや素敵に飾られた看板など工夫とこだわりが感じられました。

「いらっしやいませ〜」の元気な声でお店屋さんスタート！年少組は、年長さんと手を繋いで一緒にお買い物をしました。年少さんのちょっと緊張気味ながら嬉しそうな顔！そして優しくて頼りがいのある年長さん！話し合いからたくさんの準備、そして当日はお店番と案内役と大忙しの1日でしたが、終わった後の「あ〜楽しかった！」の声に子ども達が十分に楽しんで、やり遂げた充実感が伝わってきました。

飼育と放送係の仕事を引き継いだ年中組、一生懸命飼育する姿はとても頼もしいです。またお帰りの放送の時間には、放送する友達の応援をしようと事務室に集まり、固唾を飲んで待っていて、無事に終わると「上手だったよー！」と褒める様子が微笑ましく、さらに心強く感じました。

3月は、年中組・年少組が「今までありがとう」と「卒業おめでとう」の気持ちを込めて年長組を招待します。りんご組とさくらんぼ組は“もうすぐ年少パーティー”を開きます。年長組は卒業式へ向けての準備をしています。

今年度も残り少なくなってきましたが、一日一日を大切に過ごしていきたいです。



園舎の壁画は、ホールにある田中忠雄氏が描いた“イエス様と子ども”をモチーフにした「光の子らしく歩きなさい」の原画をモザイク画にしたものです。

これから巣立っていく年長組の子ども達、また新しい学年に進級する子ども達に神さまから愛され守られている光の子として、これからの日々を元気に、そして仲良く歩んでほしいと願っています。

